

高齢者の交通事故防止に関する決議

旧磐南5市町村内で平成16年に発生した交通事故は1,892件、死者数13人であり、このうち65歳以上の高齢者の交通事故は382件、死者数は8人と、平成15年に比較し、件数で14件、死者数では4人増加している。

このように、依然として多くの方々の尊い生命が交通事故で失われていることは誠に残念であり、憂慮すべき事態となっている。交通事故のない「安全で安心して暮らせる社会」を実現することは、市民すべての願いであり、市の重要な課題である。

今後、高齢化の進展に伴い、交通事故死者数に占める高齢者の割合はますます高くなっていくことが予想され、高齢者の交通安全対策に、より重点的に取り組むことが極めて喫緊の課題となっている。

よって、本市議会は、市民一丸となって高齢者の交通事故撲滅に邁進することを決意するとともに、すべての市民が「やさしさと思いやり」のある安全運転の必要性を思い起こし、高齢者保護規定の徹底が図られるよう強く呼びかける。

また、市当局においても、「高齢者いたわり運転の推進」をスローガンに、高齢者の交通事故防止対策に、さらに全力を挙げて下記のとおり取り組むよう求めるものである。

記

- 1 高齢者交通安全教育の実施
- 2 高齢者を守るネットワークづくり
- 3 高齢者に配慮した交通安全施設や道路の整備

以上、決議する。

平成17年6月30日